

資料7

循環基本計画 見直しに向けての提言

2007年11月20日

関東学院大学 法学部 准教授 織 朱實

容器包装リサイクル法

(今後の容器包装リサイクル制度のあり方)

役割分担を超えた消費者・事業者・行政の連携

リサイクルを超えた3Rの実現

量より、質の高いリサイクル

具体的施策をどう進めていくのか

賢い選択のできる消費者

関係者間の情報流通

連携パートナーとしての消費者

3R主体者からの提案

消費者

情報流通

リスクコミュニケーション

事業者

行政

リサイクル手法の多様な組み合わせ

Reduce

Recycle

Refuse

mix!

連携のジャパンモデルのアジアへの発信

土壤汚染対策法 (土壤汚染対策法の主要な課題)

リスク管理の視点

重要なリスクコミュニケーション

土壤汚染対策法の抱える3つの課題

法が機能しない

ブランフィールド問題
(土地の塩漬け問題)

汚染土壤の不適正処理問題

土壤汚染の顕在化
(調査・対策の大半が法律の対象外)

搬出汚染土の問題

汚染土壤をリサイクル適切なシステムの欠如

システム・コミュニケーションの欠如

化学物質管理の課題

有害性のある化学物質の使用の回避

安全なリサイクルシステムの実現

必要とされる条件は…

既存化学物質に関する
ハザードデータの収集システム

REACH

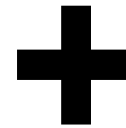
Japanチャレンジ

サプライチェーンの
情報伝達システム

消費者の選択を助ける情報

GHS

製品ラベル



リスクコミュニケーション



ジャパンモデルの発信へ

